

○水生生物モニタリング調査結果一覧（はやま湖G）

＜はやま湖G 水質底質採取項目＞

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
G-2	○	○	○	○	○	○
G-4	○	○	○	—	○	—

＜はやま湖G 現場測定項目＞

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (m)		
G-2 (表層)	37.7267°	140.8223°	R1.11.5	10:45	11:00	14.6	15.2	泥	7.5Y 3/1	落葉	11.3	0.2		
G-2 (下層)						14.4								
G-4	37.7382°	140.8035°		13:20	13:30	15.3	15.3	砂	7.5Y 5/3	なし	0.3	>0.5		

＜はやま湖G 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質＞

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
G-2 (表層)	37.7267°	140.8223°	R1.11.5	10:45	7.2	0.5	4.8	9.3	5.8	0.03	2.5	25	42.9	0.018	0.24	—
G-2 (下層)					7.2	<0.5	4.8	8.9	5.9	0.03	2.4	28	43.6	0.013	0.18	0.0013
G-4	37.7382°	140.8035°		13:20	7.4	<0.5	1.7	10.7	6.7	0.04	1.1	2	1.1	N.D. (0.0015)	0.010	—

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜はやま湖G 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質＞

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E <sub>N.H.E</sub> (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm <sup>3</sup> )	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
G-2	37.7267°	140.8223°	R1.11.5	11:00	7.0	430	60.2	7.4	18.8	2.589	1.9	3.6	12.2	25.1	32.2	25.0	0.051	9.5	250	3700	2.0
G-4	37.7382°	140.8035°		13:30	7.4	514	32.8	3.5	2.0	2.717	7.9	6.5	40.0	32.3	8.2	5.1	0.27	9.5	35	490	—

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜はやま湖G 分析項目 水生生物＞

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム (Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
G-1 G-2 G-3	湖内	37.7348° 37.7267° 37.7302°	140.8102° 140.8223° 140.8307°	R1.11.5	脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	1	0.072	成魚	不明消化物	内臓除去	288	18	270	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Cyprinus carpio</i>	コイ	2	0.20	未成魚	不明消化物	内臓除去	42.2	3.2	39	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Salvelinus leucomaenis</i>	イワナ	1	0.019	未成魚	—	—	40	N.D. (6.7)	40	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	サソフィッシュ	<i>Micropterus salmoides</i>	オオクチバス	6	0.26	未成魚	ワサギ	内臓除去	33.0	2.0	31	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	サソフィッシュ	<i>Micropterus dolomieu</i>	コクチバス	3	1.9	未成魚/成魚	不明消化物	内臓除去	106.9	7.9	99	0.55
G-4	流入河川	37.7382°	140.8035°	R1.10.20	節足動物	昆虫	ヘビトンボ	ヘビトンボ	<i>Protohermes grandis</i>	ヘビトンボ	33	0.028	幼虫	—	—	8.2	N.D. (3.8)	8.2	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	290	2.1	未成魚	—	—	22.6	1.6	21	0.33
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus masou</i>	ヤマメ	6	0.078	未成魚	—	—	51.5	3.5	48	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Rhinogobius fluviatilis</i>	オオヨシノボリ	20	0.029	未成魚/成魚	—	—	24	N.D. (5.5)	24	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Rhinogobius flumineus</i>	カワヨシノボリ									
					脊椎動物	両生	無尾	アカガエル	<i>Rana ornativentris</i>	ヤマアカガエル	3	0.053	成体	—	—	75.1	4.1	71	—
					脊椎動物	両生	無尾	アマガエル	<i>Lithobates catesbeianus</i>	ウシガエル									
粗粒状有機物	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.23	—	—	—	31.5	2.5	29	—					

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。